



令和2年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和2年2月4日

上場会社名 東洋精糖株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2107 URL <http://www.toyosugar.co.jp>

代表者(役職名)代表取締役社長 (氏名)小島 康之
 問合せ先責任者(役職名)常務取締役管理本部長(氏名)立澤 一郎 (TEL)03(3668)7871
 四半期報告書提出予定日 令和2年2月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年3月期第3四半期の連結業績(平成31年4月1日~令和元年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第3四半期	10,418	△0.6	825	4.3	882	3.1	622	3.7
31年3月期第3四半期	10,483	△2.2	791	33.3	856	32.7	599	14.9

(注) 包括利益 2年3月期第3四半期 598百万円(△2.9%) 31年3月期第3四半期 616百万円(13.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第3四半期	114.08	—
31年3月期第3四半期	109.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年3月期第3四半期	11,491	9,224	80.3
31年3月期	11,486	8,844	77.0

(参考) 自己資本 2年3月期第3四半期 9,224百万円 31年3月期 8,844百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2年3月期	—	0.00	—		
2年3月期(予想)				35.00	35.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 31年3月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 10円00銭

3. 令和2年3月期の連結業績予想(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	13,300	△2.8	800	△15.7	870	△16.0	610	△16.2
								111.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2年3月期3Q	5,456,000株	31年3月期	5,456,000株
② 期末自己株式数	2年3月期3Q	3,282株	31年3月期	3,244株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2年3月期3Q	5,452,741株	31年3月期3Q	5,452,770株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復が続いているものの、消費増税による個人消費への影響や設備投資の伸びの鈍化などに留意すべき状況にあります。さらに、世界経済は英国のEU離脱や長引く米中貿易摩擦による企業収益の減少など減速傾向が続き、緊迫化する中東情勢などと併せ、わが国経済に与える影響が懸念されます。

このような状況下、当社グループは、FSSC22000規格に基づく食品安全管理のもと、引き続き安全・安心な製品をお客様にお届けすると共に、販売の拡大や生産効率向上等により、収益の改善に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高10,418百万円(前年同期比0.6%減)、営業利益825百万円(前年同期比4.3%増)、経常利益882百万円(前年同期比3.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益622百万円(前年同期比3.7%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

砂糖事業

販売量は天候不順の影響を受けながらもゴールデンウィークや年末年始の連休に備えた取引先の増産等で堅調に推移し前年同期を上回ったものの、売上高は9,563百万円(前年同期比0.4%減)となりました。営業利益は、販売量の増加と原料・製造コストの徹底した管理により1,102百万円(前年同期比7.4%増)となりました。

機能素材事業

ステビアの販売が堅調であったものの、インバウンド需要等の低迷により飲料・健康食品向け及び化粧品原料が低調に推移したことから、売上高855百万円(前年同期比2.7%減)、営業利益129百万円(前年同期比10.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、たな卸資産や投資その他の資産の減少などがあるものの、現金及び預金や受取手形及び売掛金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ4百万円増加し11,491百万円となりました。負債合計は、支払手形及び買掛金や未払法人税等の減少などにより、前連結会計年度末に比べ375百万円減少し2,266百万円となりました。純資産合計は、配当金の支払やその他有価証券評価差額金の減少などがあるものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末に比べ380百万円増加し9,224百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の77.0%から80.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和2年3月期の連結業績予想につきましては、令和元年5月14日付「平成31年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和元年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,861	3,125
受取手形及び売掛金	1,447	1,503
商品及び製品	1,033	1,019
仕掛品	169	89
原材料及び貯蔵品	690	580
短期貸付金	905	896
その他	49	97
貸倒引当金	△14	△14
流動資産合計	7,143	7,297
固定資産		
有形固定資産	1,354	1,309
無形固定資産	24	24
投資その他の資産		
投資有価証券	913	907
長期貸付金	1,689	1,720
退職給付に係る資産	68	71
その他	286	161
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	2,954	2,855
固定資産合計	4,333	4,190
繰延資産	9	3
資産合計	11,486	11,491

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和元年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,015	814
短期借入金	500	500
未払法人税等	130	52
賞与引当金	73	33
その他	478	441
流動負債合計	2,198	1,841
固定負債		
役員退職慰労引当金	61	49
退職給付に係る負債	336	335
資産除去債務	1	1
その他	45	39
固定負債合計	444	425
負債合計	2,642	2,266
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,904	2,904
利益剰余金	5,810	6,214
自己株式	△4	△4
株主資本合計	8,710	9,114
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119	97
退職給付に係る調整累計額	14	12
その他の包括利益累計額合計	133	109
純資産合計	8,844	9,224
負債純資産合計	11,486	11,491

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)
売上高	10,483	10,418
売上原価	8,210	8,087
売上総利益	2,272	2,331
販売費及び一般管理費		
販売費	765	769
一般管理費	715	736
販売費及び一般管理費合計	1,481	1,506
営業利益	791	825
営業外収益		
受取利息	20	19
受取配当金	9	10
持分法による投資利益	26	25
その他	18	3
営業外収益合計	75	59
営業外費用		
支払利息	3	1
事務所移転費用	2	-
その他	4	0
営業外費用合計	10	1
経常利益	856	882
特別利益		
PCB処理費用戻入益	-	9
特別利益合計	-	9
特別損失		
ゴルフ会員権売却損	1	-
特別損失合計	1	-
税金等調整前四半期純利益	854	892
法人税、住民税及び事業税	137	131
法人税等調整額	116	139
法人税等合計	254	270
四半期純利益	599	622
親会社株主に帰属する四半期純利益	599	622

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)
四半期純利益	599	622
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	△21
繰延ヘッジ損益	△0	-
退職給付に係る調整額	2	△1
その他の包括利益合計	16	△23
四半期包括利益	616	598
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	616	598

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	854	892
減価償却費	53	53
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△36	△40
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△6	△9
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	22	2
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9	△11
受取利息及び受取配当金	△29	△29
支払利息	3	1
持分法による投資損益(△は益)	△26	△25
P C B処理費用戻入益	-	△9
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	1	-
売上債権の増減額(△は増加)	△128	△55
たな卸資産の増減額(△は増加)	468	204
仕入債務の増減額(△は減少)	15	△200
未払金の増減額(△は減少)	8	3
その他	△1	△62
小計	1,209	713
利息及び配当金の受取額	23	23
利息の支払額	△3	△1
法人税等の支払額	△139	△200
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,090	534
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	10	-
有形固定資産の取得による支出	△36	△12
無形固定資産の取得による支出	△6	△10
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
貸付けによる支出	△410	△480
貸付金の回収による収入	431	458
敷金の差入による支出	△7	-
敷金の回収による収入	2	-
保険積立金の解約による収入	20	-
ゴルフ会員権の売却による収入	2	-
その他	△2	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	1	△53
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△10	-
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△162	△217
リース債務の返済による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△173	△217
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	918	263
現金及び現金同等物の期首残高	2,361	2,861
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,279	3,125

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,603	879	10,483	—	10,483
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	△0	—
計	9,604	879	10,484	△0	10,483
セグメント利益	1,027	144	1,171	△379	791

当第3四半期連結累計期間(自 平成31年4月1日 至 令和元年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,563	855	10,418	—	10,418
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	△0	—
計	9,563	855	10,419	△0	10,418
セグメント利益	1,102	129	1,232	△407	825

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。